

2019年度

## 全道トライアル選手権シリーズ 特別規則

2019. 1. 9

### 公 示

本特別規則は、MFJ国内競技規則に基づきMFJ北海道トライアル部会が定める全道トライアル選手権の特別規則である。

#### 【1】大会主催者および開催日程

- 詳細は、別途レースカレンダーにて示される。\*ボーナスポイント大会は設定しない。

#### 【2】大会運営・実行組織

- 詳細は、公式通知または公式プログラムに示される。

#### 【3】公式通知（タイムスケジュールを含む）

- 本規則に記載されていない競技運営に関する実施細則および参加者への指示事項並びにタイムスケジュールは公式通知にて発表する。
- 公式通知はMFJ北海道のホームページに掲載される。

#### 【4】競技種目

- エンジョイクラス
- ジュニア/NB クラス
- NA クラス
- IB クラス
- IA クラス
- シニアクラス

##### \*IA クラス概要

- 1) 参加資格:トライアル IA ライセンス所持者
- 2) IB クラスのセクションを基本とするが、IA マーカーが設置される場合がある。
- 3) エントリー料は 2,000 円。
- 4) 賞典の設定およびシリーズランキング集計は行わない。

##### \*シニアクラス概要

- 1) 承認格式として行う。
- 2) 参加資格はエンジョイクラス該当者(下記【5】参加資格 2)) および MFJトライアル競技ライセンス(NB・NA・IB)を有する者とする。
- 3) スポーツ年齢(当該年中 2019 年 1 月 1 日～12 月 31 日迄に誕生日を迎える年齢)で 55 歳以上とする。
- 4) NA クラスのセクションを用い、2 ラップを基本とする。
- 5) ゼッケンの色は黄色地に赤文字とする。
- 6) 最低出場台数に制限はない。完走者にはシリーズポイントを付与し、年間ランキングを集計する。
- 7) シニアクラスのランキングはシリーズ全戦を集計して順位付けする。
- 8) エントリー料は【9】エントリー料の項目参照。

#### 【5】参加資格

- ライダー
  - 1)公認クラス(J/NB・NA・IB)は 2019 年度有効なMFJトライアル競技ライセンス所持者。
  - 2)エンジョイクラスは 2019 年度有効なエンジョイライセンス、運転免許証を持っていることを条件とするピットクルーライセンス(ピットクルータイプ A)、スポーツ安全保険加入を選択した競技役員ライセンス、他種目(MX・ED 等)の競技ライセンス所持者とする。

## 【6】参加定員

- 参加申込に対する定員は定めない。

## 【7】ライダーの装備

- MFJ 公認ヘルメットの装着が義務付けられる。＊車検時に公認マークの確認を行う。
- ヘルメットおよび装備品には「ウェアラブルカメラ」の装着が禁止される。
- バックプロテクター、チェストガード等のプロテクター類を装備することが強く推奨される。

## 【8】参加申込期間

- 大会開催日の1ヶ月前から4日前まで必着(エントリー用紙とエントリー料が到着していることを条件とする)
- 締切日以降に到着した場合は、大会当日ペナルティ(1,000円)を支払う。
- 締切日以降及び当日も、事前連絡のうえエントリーを受け付けるが、ペナルティ(1,000円)が加算される。
  - 1)締切日以降のエントリーについては参加賞を準備しない。
  - 2)当日エントリー分はスタート時間までにパンチカードの準備が間に合わない場合もある。

## 【9】エントリー料金

クラス	エントリー料金
IB・NA・NB・シニアクラス	¥6,000(税込)
IAクラス	¥2,000(税込)
エンジョイ・ジュニアクラス	¥3,500(税込)

- 全戦一括でエントリーする場合は **6大会分 36,000円を 30,000円(税込)に割引**する。(IB・NA・NB・シニアクラス)
  - 1)一括申し込みをした場合、いかなる理由があろうと納めたエントリー料金は返金しない。
  - 2)大会が中止になった場合はその大会分 5,000円を返金する。
  - 3)第1戦のエントリー時に専用のエントリー用紙で申し込む。
- エンジョイクラス/ジュニアクラス/IAクラスの一括エントリー割引制度は設定しない。

## 【10】エントリー方法

- 現金書留の場合  
所定の参加申込書に必要事項を全て記入の上、前項のエントリー料金を添えて現金書留にて申込む。
- 郵便振替の場合
  - 1)主催者が指定する郵便口座に前項のエントリー料金を送金し、その証明となるもの(払込受領書等)を用意する。
  - 2)それを必要事項が記入された参加申込書に添付し、申込先に郵送またはFAX(011-768-4113)する。
  - 3)大会事務局は入金を確認し参加受理書を郵送する。
    - 郵便口座番号  
記号 19080  
番号 43341441  
加入者名 ホッカイドウモーターサイクルスポーツキョウカイ
    - 他の金融機関から振込の場合  
銀行名 ゆうちょ銀行  
店名 九〇八店(キュウゼロハチ店)  
店番 908  
口座番号 普通:4334144
- 申込先(全大会共通)  
〒001-0925 札幌市北区新川5条20丁目1-20  
北海道モーターサイクルスポーツ協会 TEL:011-768-4112 FAX:011-768-4113

【11】 参加受理または拒否

- 必要事項のすべてが明記された出場申込書及び所定の金額が大会事務局に受理された時点で参加が受理されたものとする。
- 一旦受理された出場料は、大会中止以外一切返還しない。
- 大会中止の場合、参加者が支払った出場料は事務手数料を差し引き返還されるが、他の損害賠償を主催者に請求することができない。
- 主催者は参加者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否、または無効とする権限を有する。

【12】 ゼッケンナンバー

- 全道トライアル選手権シリーズ戦については年間指定ゼッケンとし、規定の書体及び色分けでナンバープレートに記入する。
- 年間指定ゼッケンナンバーは 2019 年度全道トライアル選手権シリーズ指定ゼッケン表による。
- 指定ゼッケンを持つものは、大会エントリー時にゼッケンナンバーをエントリー用紙に記入の上、申し込むこと。
- 指定ゼッケンを持たない参加者は受付順に空き番号を割り振る。
- 自動昇格者(NA→B、NB→NA)には「ルーキーゼッケン(01)」が適用される。
- エンジョイクラスのゼッケンはエントリー受付順とする。

ゼッケンナンバーの色

エンジョイクラス	白地に赤文字
ジュニアクラス	黒地に白文字
NB クラス	白地に黒文字
NA クラス	黄色地に黒文字
B クラス	緑地に白文字
IA クラス	赤地に白文字
シニアクラス	黄色地に赤文字

【13】 希望ゼッケン(MFJ 北海道で随時受付 011-768-4112)

- 希望者は MFJ 北海道に申し込み、ゼッケンの年間使用代として10,000円(税込)を支払う。
- 但し、399番を限度として空きのある番号に限る。

【14】 出場受付

- 出場受付は、定められた時間内に必ずライダー本人またはチーム員等が出向き、MFJライセンス、参加受理書を提示して出場資格の確認を受けなければならない。
- MFJライセンスを提示できない場合は、出場を認めない。
- 健康保険証は、提示しなくても良いが、万一負傷した場合に備え、必ず持参すること。

【15】 ライダーズミーティング

- 参加者は、必ずライダーズミーティングに出席しなければならない。

【16】 表彰

- 競技終了後に表彰式を行う。
- 上位入賞者に賞状を授与する。
- 年間ランキング表彰はシリーズ最終戦に行い、上位入賞者に正賞及び副賞を授与する。

【17】昇格基準(2019 年度)

1) 自動昇格

- J/NB → NA 全道 TR 選手権において 95 点以上のシリーズポイントを獲得した者。  
かつ、ポイント上位 1 位の成績を得た者。  
\* 同点者のある場合はこの人数を超えることができる。
- NA → IB 全道 TR 選手権においてポイントランキング上位 1 位の成績を得た者。  
\* 同点者のある場合はこの人数を超えることができる。

2) 申請昇格

- IB → IA 全道 TR 選手権においてシリーズチャンピオンとなり、昇格申請を提出した者。

【18】全道トライアル選手権ランキング決定基準

- 全道トライアル選手権年間ランキングの順位づけは下記の方法により決定される。
  - 1) 獲得ポイントの多い順。
  - 2) 同点の場合は上位入賞回数順。
  - 3) さらに同点の場合は最終戦結果上位のものを上位とする。
  - 4) 上記 3) で決定できない場合は最終戦に近い同一大会成績結果上位のものを上位とする。
  - 5) 上記 4) で決定できない場合は、前年度のランキング順とする。
  - 6) 上記 5) で決定できない場合は MFJ 北海道トライアル部会において最終決定する。

【19】参加者の遵守事項

- 参加者は大会期間中を通じて次の事項を守らねばならない。
  - 1) MFJ 国内競技規則・本特別規則ならびに競技運営上の規定(公式通知等)及び競技役員への指示に従うものとする。
  - 2) 大会会場付近では、車の走行に充分注意し付近住民等に迷惑を与えるような行為は絶対に行ってはならない。

【20】環境マットの使用について(全クラスに適用)

- バックにおいては地面オイル・ガソリン等をこぼさないように「マットまたはシート」の使用を義務付ける。(マットまたはシートは車体全長およびハンドル幅以上の物)
- ビニールシート等を使用した場合には吸収素材シートを準備し、こぼれた場合には素早く処理すること。

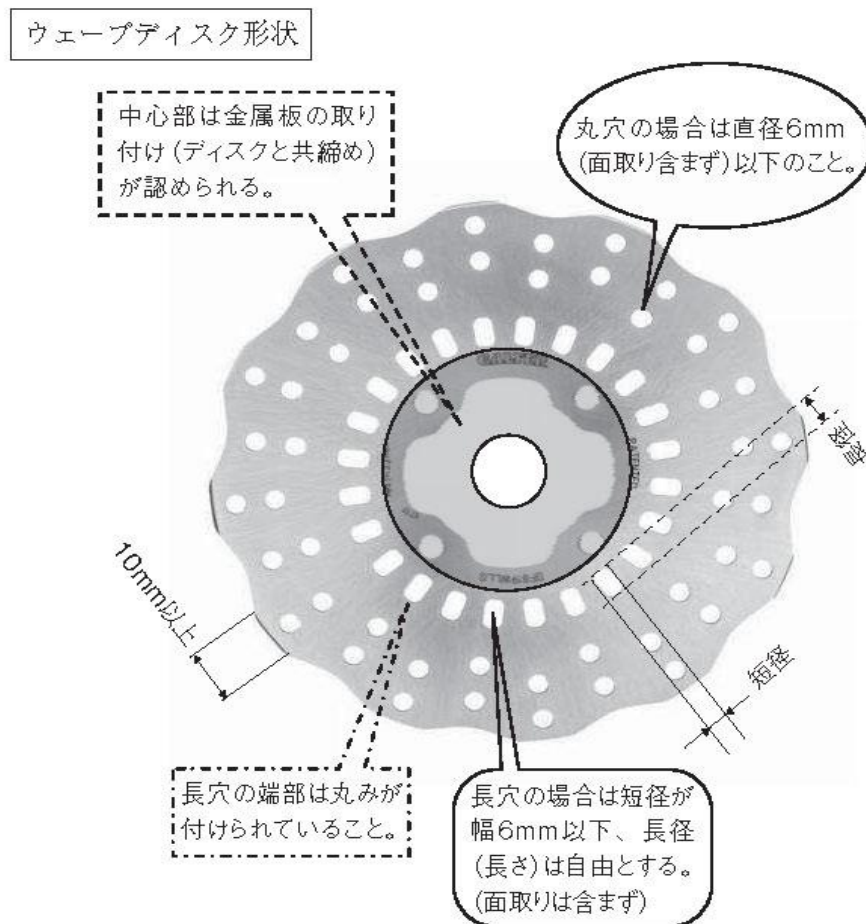
【21】損傷の責任

- 競技開催期間中に起こった損傷は自らが責任を負うものとする。
- 競技役員等主催者側はいかなる場合も一切の損害賠償責任を負うことはない。
- 競技に関連して起こった事故により負傷した場合、スポーツ安全保険の保険金が請求できるので、必ず大会本部に申し出て負傷者の登録をすること。

【22】公認競技会における出場車両について

- IB・NA・NB・ジュニアクラスの出場車両は、2019 年国内競技規則のトライアル基本仕様に合致して おり、MFJ 公認車両がベース車両でなくてはならない。(エンジョイ・シニアクラスはこの限りではない)
  - 1) MFJ 公認車両の一覧は、2019 国内競技規則書 382~390 ページに掲載される。
  - 2) 規則書掲載後に新規追加された場合は MFJ ホームページにて、順次公開される。
  - 3) B クラスの車両はメーカーまたは総輸入代理店からの特別申請があった場合に限り、競技専用車両(IA スーパークラス 使用車両)での参加が認められる。
- リヤスプロケットカバー: リヤスプロケットの穴を全てふさぎ、身体の一部が入り込まないようにリヤスプロケットカバーを装着しなければならない。
- キルスイッチ車両には最長で1mのストラップ(紐)でライダーと直結し、ライダーが車両から離れた際にエンジンを停止させるイグニッションキルスイッチを装備しなければならない。

- ディスクへの開口部(抜き穴)の最大寸法は丸穴の場合は直径 6mm 以下、長穴の場合は穴の幅は(短径)6mm 以下(穴端部は丸みがつけられていること)であること。開口部(抜き穴)の寸法はディスク摺動面だけでなくハブ部にも適用されるが、ハブ部についてはディスク外側にガード用金属板をディスクと共締めして抜き穴を塞ぐことも認められる。ただし、フルカバー(フロントおよびリア)されたブレーキディスクにどのようなものも使用が許可される
- ブレーキディスクには硬いプラスチック素材の外部プロテクションが装備されていなければならずフロントディスクはフルカバータイプ、リアディスクは前半部 1/4 以上(リアフォーク及びブレーキキャリアを含む)の面積がカバーされていること。カバーに穴をあける場合の最大寸法は直径 10mm または同等の範囲とする。
- 2014 年までに販売された車両でフロントディスクにハーフタイプが装備された車両については、2020 年までハーフカバー装備のままに競技会に参加することが認められる。
- ブレーキディスクについての詳細は、2019 年国内競技規則の外ライアル基本仕様 315 ページ「3-10 ブレーキ」を参照のこと。



【23】 本規則の解釈及び施行

- 本規則は 2019 年の全道トライアル選手権シリーズ開始時点より有効とする。なお、本規則に示されていない事項は、MFJ国内競技規則による。
- 本規則は(一社)日本二輪車普及安全協会北海道ブロックのホームページ(<http://www.jmpsa.or.jp/block/hokkaido/>)で公開する。

以上